

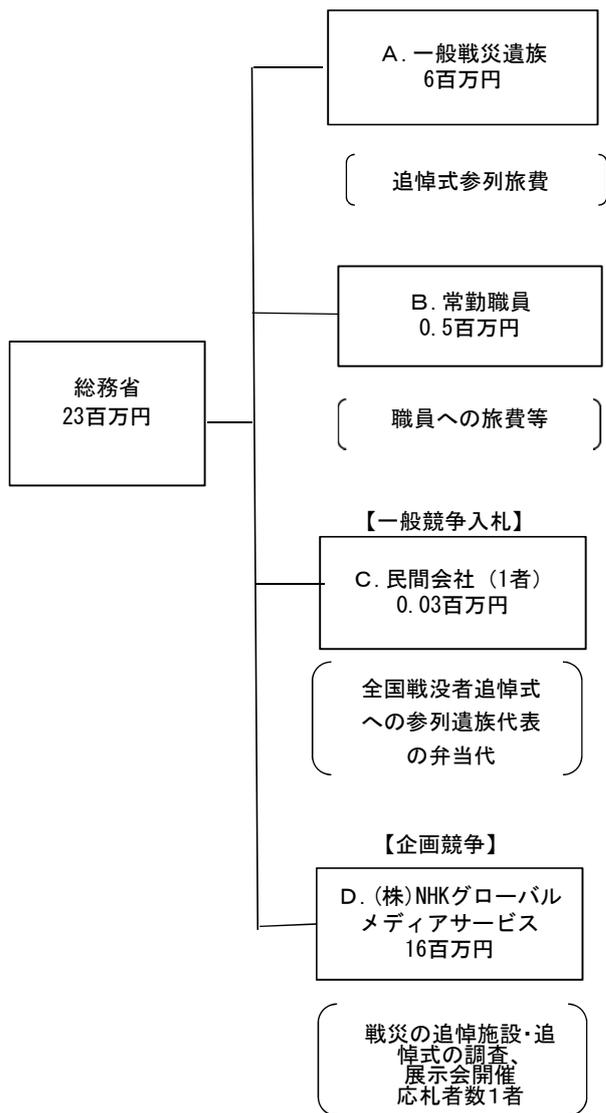
平成27年度行政事業レビューシート (総務省)

事業名	一般戦災死没者の慰霊事業経費			担当部局	大臣官房		作成責任者	
事業開始年度	昭和52年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課管理室		室長 河合 暁	
会計区分	一般会計			政策・施策名	VII-1 一般戦災死没者追悼等の事業の推進			
根拠法令(具体的な条項も記載)	総務省設置法(第4条第91号)			関係する計画、通知等				
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	先の大戦における一般戦災死没者の追悼について国民の理解を深めること等を推進し、一般戦災死没者の追悼に資すること。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	政府主催の全国戦没者追悼式等への一般戦災死没者遺族代表参列旅費の支給及び先の大戦における一般戦災死没者の追悼に関する調査や展示会の実施。 ※戦災に関する展示会については、平成26年度をもって戦災遺族会のある戦災都市を一巡し、一定の成果を上げたことから終了。調査についても平成26年度をもって全国の追悼式、追悼施設の調査を終えたことから終了。							
実施方法	委託・請負							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		当初予算	27	27	23	7	6	
		補正予算	0	0	0	0		
		前年度から繰越し	0	0	0	0	0	
		翌年度へ繰越し	0	0	0	0		
		予備費等	0	0	0	0		
	計	27	27	23	7	6		
	執行額	26	26	22				
執行率(%)	96%	96%	96%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック								
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と24~26年度の達成状況・実績			
		一般戦災死没者の慰霊事業として実施する全国戦没者追悼式に参列する一般戦災死没者代表の旅費支給等は、都道府県等の推薦により行うものであるため、定量的な目標として設定することは困難。			- 一般戦災死没者の慰霊事業の確実な実施。 ・平成24年度から26年度までの間において、全国戦没者追悼式に参列する一般戦災死没者遺族代表の旅費支給等により、一般戦災死没者の慰霊事業を確実に実施。			
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	24年度	25年度	26年度
	戦災に関する展示会の来場者数を1200人とすること(平成26年度)	戦災に関する展示会の来場者数	実績	人	3,117	1,102	2,671	
			目標値	人	1,200	1,300	1,200	-
			達成度	%	259.8%	84.8%	222.6%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	戦災に関する展示会の来場者数 ※26年度をもって終了。	活動実績	人	3,117	1,102	2,671		
		当初見込み	人	1,200	1,300	1,200	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	間接的な指標として展示会の来場者数のみを指標として設定しているため、単位当たりコストは算出できない。			単位当たりコスト	-	-	-	-
				計算式	-	-	-	-
内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.5	0.5	単価の見直し				
	委員等旅費	6.2	5.5					
	会議費	0.1	0.1					
	計	6.8	6.1					

事業所管部局による点検・改善						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	・先の大戦における一般戦災死没者の追悼について国民の理解を深めること等を推進し、一般戦災死没者の追悼に資する。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	・先の大戦における一般戦災死没者の追悼について国民の理解を深めること等を推進し、一般戦災死没者の追悼に資する。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		-			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・一般戦災死没者の追悼に関する調査や展示会開催の委託先の選定については、公募し企画競争を行うことにより競争性及び透明性を担保している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	・一般戦災死没者の追悼に関する調査や展示会開催の委託先の選定については、公募し企画競争を行うことにより競争性及び透明性を担保している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-				
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	・戦災に関する展示会の来場者数は大幅に当初見込みを上回っている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	一般戦災死没者遺族代表参列旅費の支給や一般戦災死没者の追悼に関する調査、展示会は円滑に実施されている。				
	改善の方向性	・一般戦災死没者の追悼に資するため、一般戦災死没者の慰霊事業を引き続き円滑に実施する。 ・一般戦災の追悼に関する調査、展示会については一定の成果を上げたこと等から平成26年度で終了。				
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き適正な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き適正な執行に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	0152	平成23年度	0152	平成24年度	0145	
平成25年度	0145	平成26年度	0143			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.一般戦災遺族			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	-			
	計		0	計		0
	B.常勤職員			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	-			
	計		0	計		0
	C.民間会社			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	-			
	計		0	計		0
	D.(株)NHKグローバルメディアサービス			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	制作所費	戦災の追悼施設・追悼式調査、展示会開催	0.9			
	人件費	戦災の追悼施設・追悼式調査、展示会開催	3.2			
	技術費	展示会開催	4.5			
	会場・機材費	戦災の追悼施設・追悼式調査、展示会開催	1.9			
	企画・広報費	戦災の追悼施設・追悼式調査、展示会開催	1.8			
	旅費・謝金	戦災の追悼施設・追悼式調査、展示会開催	1.2			
制作管理費	10%	1.4				
消費税	消費税	1.2				
計		16.1	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					<input type="checkbox"/> チェック	

支出先上位10者リスト

A.一般戦災遺族

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	0.1	-	-
2	個人B	旅費	0.1	-	-
3	個人C	旅費	0.1	-	-
4	個人D	旅費	0.1	-	-
5	個人E	旅費	0.1	-	-
6	個人F	旅費	0.1	-	-
7	個人G	旅費	0.1	-	-
8	個人H	旅費	0.1	-	-
9	個人I	旅費	0.1	-	-
10	個人J	旅費	0.1	-	-

B.常勤職員

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	職員旅費	0.1	-	-
2	個人B	職員旅費	0.1	-	-
3	個人C	職員旅費	0.1	-	-
4	個人D	職員旅費	0.1	-	-
5	個人E	職員旅費	0.1	-	-
6	個人F	職員旅費	0	-	-
7	個人G	職員旅費	0	-	-
8	個人H	職員旅費	0	-	-
9	個人I	職員旅費	0	-	-

C.会議費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)京樽	弁当代	0	1	51%

D.NHKグローバルメディアサービス

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株)NHKグローバルメディアサービス	戦災の追悼施設・追悼式調査、啓発ビデオ制作、展示会開催等	16	1	100%

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック